

陳 情	受 理 番 号	74	受 理 年 月 日	令和8年8月31日	付 託 委員会	教育福祉
件 名	物価高騰に伴う子育て世帯への経済的支援および乳幼児の処遇向上に関する陳情					

みだしの件について、別紙のとおり陳情いたしますので、よろしくお願いいたします。

物価高騰に伴う子育て世帯への経済的支援および乳幼児の処遇向上に関する陳情

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私たち法人立那覇市認定こども園園長会及び社会福祉法人立保育園那覇市園長会は、那覇市内の就学前教育保育施設の運営に携わる立場から、物価高騰に伴う子育て世帯への経済的支援及び乳幼児の処遇向上に向けて、下記の点について陳情申し上げます。

陳情の主旨

現在、長引く物価高騰は市民生活、とりわけ子育て世帯の家計に深刻な打撃を与えています。子育てに伴う経済的負担の軽減は、未来を担う子どもたちの健やかな成長を支え、ひいては那覇市の活力ある未来を築くための最優先課題です。

また、保育現場における質の向上と、特別な配慮を必要とする子どもたちへの支援拡充は、誰一人取り残さない持続可能な保育・教育環境の充実に不可欠です。

つきましては、子育て世帯の保護者の負担軽減及び子どもの処遇向上を図るため、下記の事項について早期に実現されるよう強く陳情いたします。

陳情の項目

- 一、 経済的負担の軽減に向け、3歳未満児の保育料無償化を段階的または全面的に実施すること。
- 一、 今後も、経済的な理由によって子どもの健康と成長を支える給食に、影響が及ばぬよう全子育て世帯の給食費無償化を拡充すること。
- 一、 発達支援保育における乳幼児の安全確保と処遇向上のため、保育士等の配置基準を那覇市の配置基準である「子ども3人に対し保育士1人（3対1）」から国の定める配置基準、「子ども2人に対し保育士1人（2対1）」へ拡充・改定すること。

陳情の理由

3歳未満児の保育料無償化の実施について

長引く物価高騰は、特に収入が比較的安定しにくい若年層の子育て世帯（3歳未満児の保護者）の家計に深刻な負担を与えています。国による幼児教育・保育の無償化は3歳

以上児が主対象となっており、0～2歳児（住民税課税世帯）は依然として重い保育料負担が残されたままです。

よって、安心して子どもを産み育てられる那覇市へ推進するためにも、3歳未満児の保育料無償化の実施について強く要望いたします。

給食費無償化の実施について

急激な物価高騰が続く中、子どもの健やかな成長を支える「食」の確保は重要課題の一つです。全子育て世帯の経済的な安心感を向上させ、安心して子どもを産み育てられる那覇市へ推進するためにも、給食費無償化の実施について強く要望いたします。

発達支援保育配置基準の改定（3対1から2対1へ）及び特別な支援を要する乳幼児（発達障がい児等）の処遇向上について

近年、集団行動が困難な乳幼児や、発達上の特性からきめ細やかな配慮・専門的ケアを必要とする乳幼児は年々増加傾向にあります。那覇市の配置基準である「子ども3人に対し保育士1人（3対1）」では、突発的な行動への対応や、個々の特性に応じた安全かつ丁寧な発達支援を行うには限界を迎えており、保育現場の過重労働や安全管理上のリスクが指摘されています。

国の定める配置基準、「子ども2人に対し保育士1人（2対1）」へと手厚く拡充することは、特別な支援を要する乳幼児の「安全」と「処遇」を劇的に向上させるだけでなく、保育士が一人ひとりに寄り添った質の高い専門的保育を提供するために不可欠な環境整備です。

よって、誰も取り残さない那覇市を推進するためにも、発達支援保育配置基準の改定及び特別な支援を要する乳幼児の処遇向上について強く要望いたします。